令和7年度　土浦協同病院附属看護専門学校　学校評価総括(自己点検・学校関係者評価)

1. 学校評価の目的

学校活動全般について自己点検・自己評価を行い、その結果に基づいて自己改革を行うとともに、教育の質の向上を図り、学校の設置目的を達成するために行う。

2. 定義

「自己評価」とは学校教育法の定めにより、本校職員が自ら学校の状況について評価を行うことをいう。
「学校関係者評価」とは、同法より「自己評価」の結果を看護学校運営会議において外部委員及び学校関係者において、審議・決定された評価をいう。

3. 教育目的

看護師として必要な知識及び技術を教授し、農協理念に基づき社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

4. 本年度の重点課題

1)有能な看護師養成をはかるための学生確保と育成
2)専門職業人としての基礎看護技術の修得と倫理に基づいた態度育成
3)質の高い看護師の育成と看護師国家試験合格率100%に向けた対策強化
4)教員の確保と質の向上を図るための研修整備
5)就職先との連携による卒業生支援
6)教育カリキュラムの評価とさらなる充実

5. 評価日及び評価者

自己点検：　教職員全員　令和8年3月15日実施　管理者評価　令和8年3月31日
学校関係者評価：　学校関係者　令和8年9月25日実施

茨城県厚生農業協同組合連合会	理事長	神藤貴道
同	副理事長	滝口典聡
同	理事	飯島幸広
同	理事	斉藤泰幸
同	看護統轄管理部長	関根洋子
同	看護人材担当部長	猪瀬明美
総合病院土浦協同病院	副院長兼看護部長	宮本佳代子　代理)宍戸正子

(*敬称略)

6. 評価項目と達成状況

評価基準　4:適切　3:ほぼ適切　2:やや不適切　1:不適切

項目	自己点検	学校関係者評価・意見	
1)学校運営	3.61	3.60	問題なく行えている
2)教育課程・教育活動	3.71	3.70	問題なく行えている
3)学習成果	3.75	3.83	国家試験合格率100%の継続に向け計画的に進めてほしい
4)入学・卒業生支援	3.85	3.83	問題なく行えている
5)学生支援	3.80	3.83	積極的に支援できている
6)教育環境	3.81	3.70	施設設備の点検修繕など計画的に進めてほしい
7)教職員能力向上	3.69	3.70	教員の資質向上に向け継続的研鑽を進めてほしい
8)広報地域活動	3.84	3.83	引き続きボランティア活動を行い地域貢献してほしい
9)法令遵守	3.80	3.83	問題なく行えている

*自己点検の評価内容と結果は別欄に記載

7. 評価まとめ・今後の課題

自己点検と学校関係者評価はほぼ合致しており、以下の課題に取り組む。
1)学校運営
・教育理念目的の実現に向け計画的に学校運営に努めており課題を達成できている。係活動などチーム力をさらに向上できるよう連携を続けていく。
2)教育課程・教育活動
・問題なく行えているが、評価の公平性妥当性を含めルーブリック評価など定期的に検討していく。
3)～7)学習成果・学習支援
・学生確保、支援を積極的に行えており問題見られていない。質の向上に向け計画的に取り組む。
8)広報地域活動
・ほぼ達成。地域交流・ボランティア活動を計画実施、拡大していく。
9)法令遵守
・法令改定に伴い必要時検討していく。